

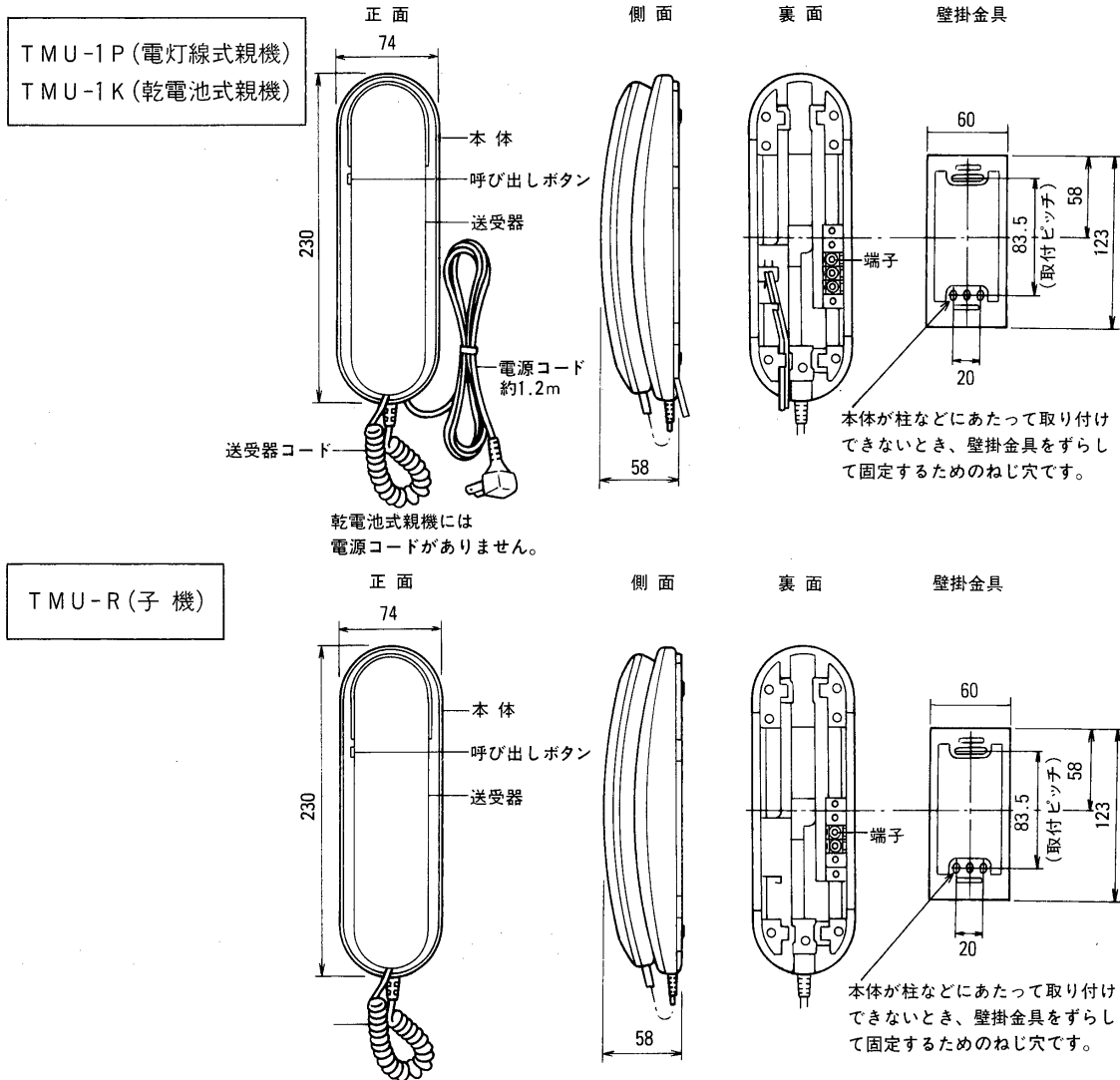
TOSHIBA

東芝インターホン取扱説明書

親子式インターホン	電灯線式親子セット TMU-1PR (親機 TMU-1P と子機 TMU-R のセット)
	乾電池式親子セット TMU-1KR (親機 TMU-1K と子機 TMU-R のセット)
	電灯線式親機 TMU-1P
	乾電池式親機 TMU-1K
	子機 TMU-R

このたびは東芝インターホンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのインターホンを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

各部のなまえと大きさ (単位mm)



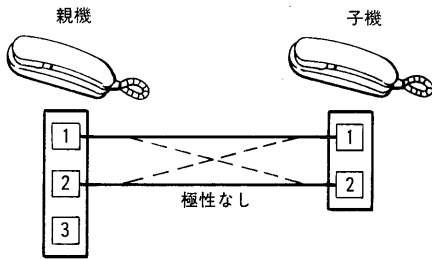
特にご注意を

- 雷や電力線からの誘導電圧による機器破壊・誤動作・雑音混入をさけるため、屋外架空配線や、AC100V等の電力線との並行配線はおやめください。
- 本体は分解しないでください。
- 乾電池式親機は長期間使用しないときは、乾電池(単三形×4個)を取りはずしてください。乾電池の漏液で故障の原因となることがあります。
- 電灯線式親機の電源は必ずAC100Vのコンセントに接続してください。AC100V以外のコンセントに接続しますと故障することがあります。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

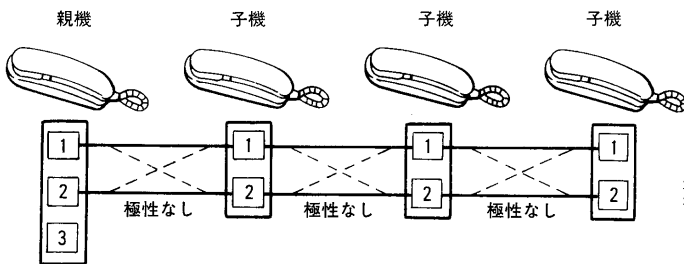
組み合わせ接続例

■親機1台と子機1台で使用する時



- 親機、子機の端子①, ② どうしを接続します。
- 極性がないので点線の接続でもさしつかえありません。
- 電灯線式親機の場合、電源としてAC100Vコンセントが必要です。

■親機1台に子機を2~3台接続するとき

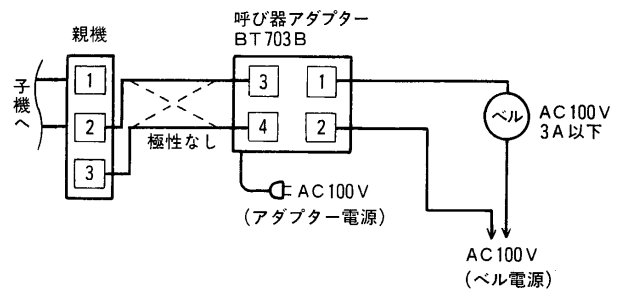


- 親機、子機の端子①, ② どうしを接続します。
- 極性がないので点線の接続でもさしつかえありません。
- 電灯線式親機の場合、電源としてAC100Vコンセントが必要です。
- 親機から呼ぶと全部の子機に呼び出し音が鳴ります。
- どの子機から呼んでも親機にだけ呼び出し音が鳴ります。(子機どうしでは呼び出しができません。)

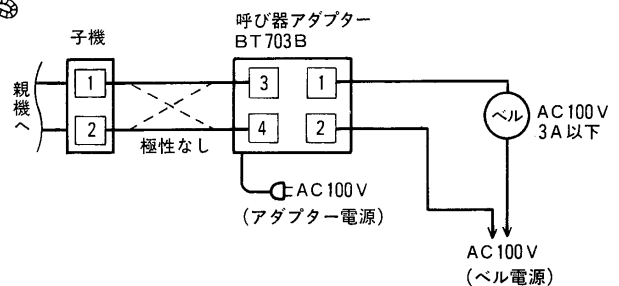
■呼び器アダプター(BT703B:別売)の接続

- 騒音で呼び出し音が聞こえない場合や、離れた場所にも呼び出し信号を出したい場合に、アダプターを使用してブザーやベルなどを鳴らすことができます。

(例1) 親機が呼ばれたとき、AC100Vのベルを鳴らす場合(親機に呼び出し音が鳴っている間、ベルも鳴ります。)



(例2) 子機が呼ばれたとき、AC100Vのベルを鳴らす場合(子機に呼び出し音が鳴っている間、ベルが鳴ります。)

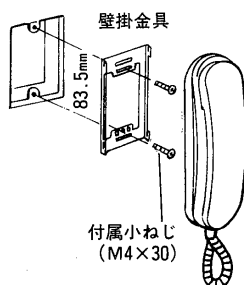


- 乾電池式の場合、電池が消耗してくると、呼び出し音は鳴っても呼び器アダプターが動作しなくなります。その時は新しい電池に交換してください。

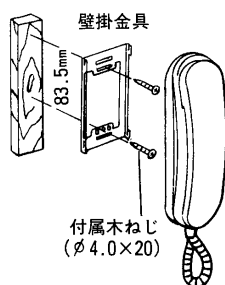
取り付けかた(壁に掛けて使用する場合)

壁に掛けて使用する場合は、本体に付属の壁掛金具を下記の要領で固定し、取り付けてください。

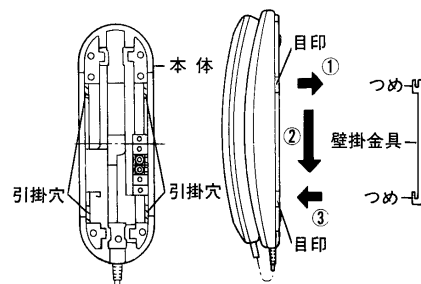
●1個用スイッチボックスのとき



●柱や壁のとき



●壁掛金具に掛ける手順

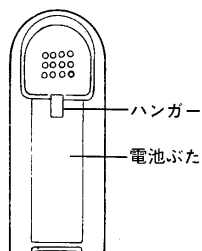


- 端子に配線を接続したのち次の手順で取り付けます。

- ① 本体裏面の引掛穴に、目印にあわせて壁掛金具のつめを入れ
- ② 下方に引いてください。
- ③ 手前に引いて確実に掛っていることを確認してください。

乾電池の入れかた(乾電池式親機の場合)

- 乾電池は単三形乾電池(SUM-3)を4個使います。
- 電池ぶたのはずしかた



- ハンガーを上方に押し、電池ぶたをはずして取りはずします。
- 乾電池収納部に表示されている方向にあわせて乾電池を入れてください。

- 乾電池を入れ終わりましたら電池ぶたをかぶせて下方にずらしてください。
- 乾電池を交換するときは、全部新しいものと取り換えてください。古い乾電池や種類の違う乾電池とまぜて使うのはおやめください。
- 乾電池の寿命のめやす。
新しい電池を入れて1日5~10回(1回につき約10秒)の通話で約1~1.5年使用できます。

使いかた

■呼び出しのしかた

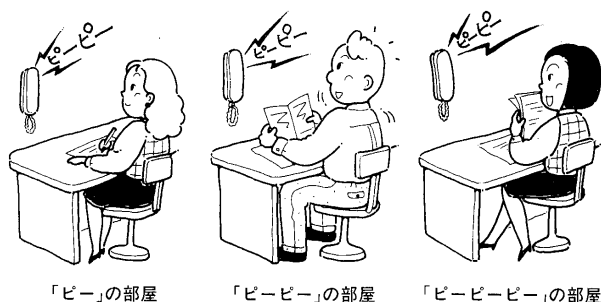
送受器を取り、呼び出しボタンを押しますと相手に呼び出し音(ピー)が鳴ります。(このとき自分の受話器からも呼び出し音が小さく聞こえ、相手を呼び出していることがわかります。)



■子機を2台以上使用する場合

親機の呼び出しボタンを押しますと全部の子機に呼び出し音が鳴りますので、あらかじめ呼び出し方法をモジュール信号の要領で決めておくくと便利です。

例(1台目:ピー, 2台目:ピーピー,
3台目:ピーピーピー)



- 通話中に他の子機が送受器を取ると一緒に通話できます。
- 子機どうしでは呼び出しはできません。

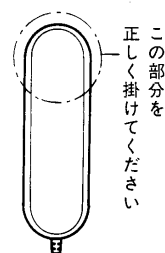
■呼ばれたら

呼び出し音が鳴ったら送受器を取りあげ、そのままお話しください。送受器は正しくあて、特に送話口は口もとに近づけてお話しください。



■通話が終わったら

通話が終わりましたら送受器をもとのように正しく掛けてください。正しく掛けませんと相手から呼ばれても呼び出し音が鳴りません。乾電池式の場合、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

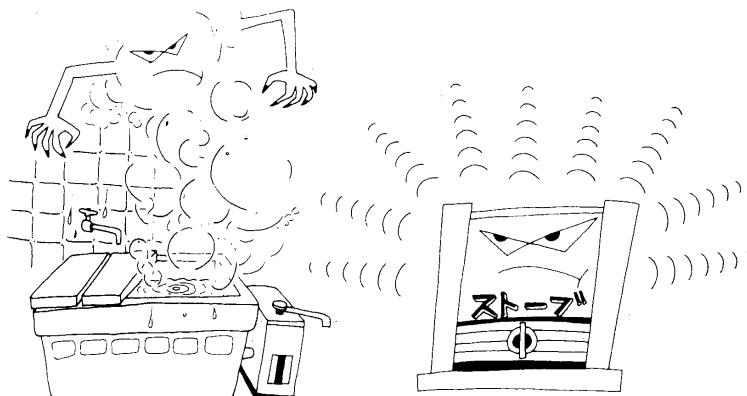


ご注意とお願い

このインターホンは屋内専用で、-10℃～+50℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際にはご注意ください。

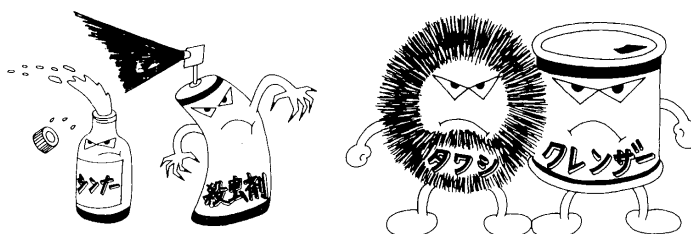
■インターホンは次に掲げる場所には取り付けないでください。

- 電気・ガス・石油ストーブなどの暖房器具の真上やその付近
- 直射日光のあたる場所
- 製氷倉庫など-10℃以下になる場所
- 風呂場など特に湿気の高い所
- 有毒ガスやいろいろなほこりが特に多い所
- 水や薬品がかかるおそれのある場所



お手入れのしかた

- 本体はやわらかな布でからぶきしてください。汚れがひどいときは石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- 機器をいためますのでガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふかないでください。



仕様

- 通話方式 電話形同時通話式
- 電源 電灯線式親機 TMU-1P : AC100V 50Hz・60Hz 共用
- 乾電池式親機 TMU-1K : DC6V (乾電池単三形を4個使用)
- 子機 : DC5.5V (親機より供給)
- 消費電力 電灯線式親機 TMU-1P : 待受時2W, 最大時3W
- 乾電池式親機 TMU-1K : 待受時10μA, 最大時65mA
- 子機 : 待受時0, 最大時10mA
- 呼出信号 電子発振音(ピー)
- 配線本数 2線(無極性)
- 使用周囲温度 -10℃～+50℃
- 設置場所 屋内専用
- 外観色調 白(ホワイト)
- 外観材質 プラスチック(ABS樹脂)
- 通達距離

線種	公称断面積	0.3m ²	0.75m ²	1.25m ²
	(本/mm)より線	12/0.18	30/0.18	50/0.18
(mm)単心線	0.65	1.0	1.2	
親機—子機間距離 (メートル)	子機1台時	300以下	800以下	1200以下
	子機2台時	150以下	400以下	600以下
	子機3台時	70以下	200以下	300以下

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめお買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。電灯線式の場合、親機の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。なお、ご相談されるときは形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

■ご相談される前にいま一度つぎの点についてお調べください。

■呼び出しも通話もできないとき

- 電灯線式の場合、親機の電源プラグがコンセントから抜けていたり、接触が悪くなっていませんか。
- 乾電池式の場合、電池が正しく入れられていますか、または電池が消耗していませんか。
- 親機や子機の配線が端子からはずれていませんか。

■呼出音が鳴らないとき

- 送受器がはずれていたり不完全な掛けかたになっていませんか。